大雪山国立公園内スノーモビル等の乗入れ規制調整会議

日 時:令和元年12月16日(月)11:00~

場 所:東川町農村環境改善センターホール

次 第

- 1 挨 拶
- 2 出席者紹介
- 3 議 題
 - (1) 平成20年度以降のスノーモビル監視活動の総括と今後の方針について
 - (2) 平成30年度シーズンにおけるスノーモビル等乗入れ規制対策の実施 結果について
 - (3) 令和元年度シーズンの対策について
 - ① 規制看板の設置等について
 - ② 合同パトロールについて
 - ③ パトロールの際の対応について
 - 4 その他

配布資料

- 資料1 平成20年度以降のスノーモビル監視活動の総括と今後の方針(案)
- 資料2 スノーモビル等乗入れ規制の実施結果について (平成30年度シーズン)
- 資料3 平成30年度大雪山国立公園内におけるスノーモビル等乗入れ規制普及啓 発活動合同パトロール実施結果について
- 資料4 大雪山国立公園平成30年度監視カメラによるスノーモビル利用実態調査 結果
- 資料5 令和元年度スノーモビル等乗入れ規制看板設置場所及び数量
- 資料 6 令和元年度大雪山国立公園内におけるスノーモビル等の乗入れ規制普及 啓発活動実施要領(案)
- 資料7 パトロールの際の対応について

出席者名簿

機関・団体名部署・役職名氏名北海道警察旭川方面本部生活安全課 生活経済・保安係長山谷 圭吾旭川東警察署生活安全課 生活経済・保安係長花田 陽平富良野警察署刑事・生活安全課欠席上川総合振興局南部森林室 管理係長 主事北村 正司 大門 星里那 環境生活課 主査(山岳環境) 主事福井 拓郎 中里 海斗上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官 主任森林整備官加下 誠護 佐藤 美波上川南部森林管理署森林官中嶋 博司
旭川東警察署生活安全課 生活経済・保安係長花田 陽平富良野警察署刑事・生活安全課欠席上川総合振興局南部森林室 管理係長北村 正司 主事環境生活課 主査(山岳環境) 主事福井 拓郎 中里 海斗上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官 主任森林整備官橋本 雅俊 山下 誠護 佐藤 美波
富良野警察署刑事・生活安全課欠席上川総合振興局南部森林室 管理係長 主事北村 正司 大門 星里那 環境生活課 主査(山岳環境) 主事福井 拓郎 中里 海斗上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官 主任森林整備官橋本 雅俊 山下 誠護 佐藤 美波
上川総合振興局南部森林室 管理係長 主事北村 正司 大門 星里利 環境生活課 主査(山岳環境) 主事福井 拓郎 中里 海斗上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官 主任森林整備官橋本 雅俊 山下 誠護 佐藤 美波
主事大門 星里那環境生活課 主査(山岳環境)福井 拓郎主事中里 海斗上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官橋本 雅俊主任森林整備官山下 誠護佐藤 美波
環境生活課 主査(山岳環境) 福井 拓郎 主事 中里 海斗 上川中部森林管理署 業務グループ 総括森林整備官 橋本 雅俊 主任森林整備官 山下 誠護 佐藤 美波
主事 中里 海斗 上川中部森林管理署 業務グループ 総括森林整備官 橋本 雅俊 主任森林整備官 山下 誠護 佐藤 美波
上川中部森林管理署業務グループ 総括森林整備官橋本 雅俊 主任森林整備官山下 誠護 佐藤 美波
主任森林整備官 山下 誠護 佐藤 美波
佐藤美波
上川南部森林管理署 中嶋 博司
事務管理官(管理) 日野 道俊
上川教育局
旭川市
主任 小林 健太
富良野市 経済部商工観光課 欠席
上川町 産業経済課商工観光グループ 課長補佐 藤井 吉光
東川町 旭岳ビジターセンター地域おこし協力隊 土井 啓子
美瑛町 経済文化振興課 欠席
上富良野町
南富良野町
大雪山国立公園パークボランティア 欠席
連絡会
旭川山岳会 欠席
上川山岳会
東川山岳会 庄内 孝治
富良野山岳会 欠席
美瑛山岳会
上富良野十勝岳山岳会 欠席
日本スノーモビル安全普及協会 事務局 丸山 重男
層雲峡ビジターセンター 片山 徹
【事務局】 上川自然保護官事務所 首席自然保護官 桝 厚生
東川自然保護官事務所 自然保護官 齋藤 明光

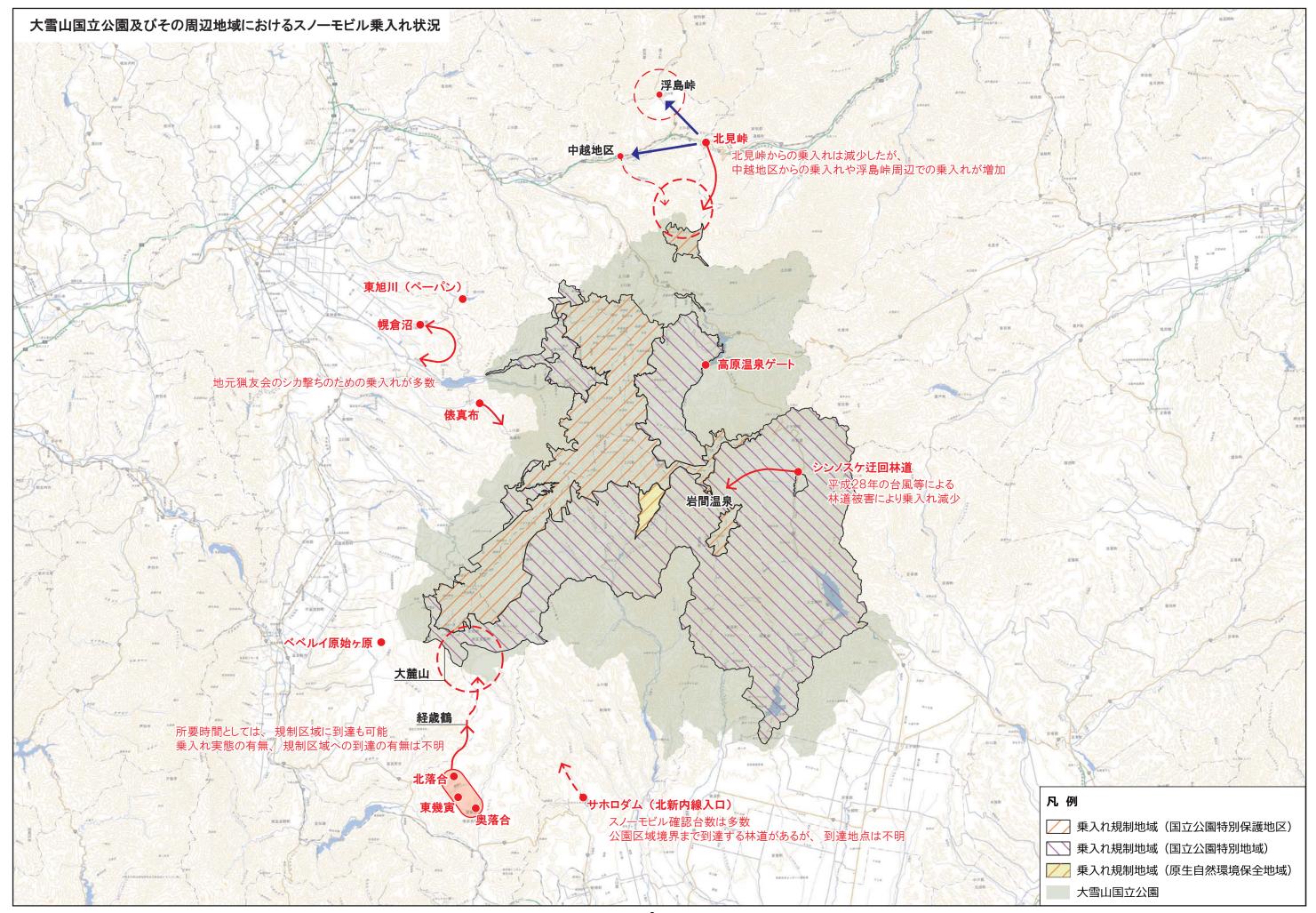
平成20年度以降のスノーモビル監視活動の総括と今後の対応方針(案)

1. 大雪山国立公園及びその周辺地域におけるスノーモビルの乗入れ状況

平成 20 年度以降の大雪山国立公園及びその周辺地域におけるスノーモビル乗入れ状況について整理・分析した結果を下表及び次頁の図に示す。

表 大雪山国立公園及びその周辺地域におけるスノーモビル乗入れ状況

	7 7.1-L114 (V)	辺地域におけるスノーモビル乗人 乗入れ状況	-1-91/69
乗入れ地点	L 監視活動業務	素ス46次次 監視飛行業務	監視カメラ撮影
上川町北見峠	・ 平成25年度をピークに減少傾向、平成29年度の確認台数は0台・ 平成28年度活動中の声がけ時に、北見峠からの進入を取り止めて浮島へ移動する旨の返答あり	近年は、北見峠ではなく上川町中越地区からニセイカウシュッペ山付近の規制区域に接近する事案あり	平成27年度まで 0.1 台/日を 超えていたが、その後減少傾 向、平成29年度は撮影記録 なし
	— <u>返日</u> 007	L • 周辺に走行跡の確認あり	■ これまで撮影された記録なし
旭川市東旭川 (ペーパン)	平成22年度をピークに平成2 5年度まで減少。平成26年度 に再び増加したものの、その後 減少傾向	•	平成27年度まで増加し、0.3 台/日を超えていたが、その後 平成28年度以降は減少傾 向、平成29年度は3台の監 視カメラのうち、2台では撮影 記録なし
東川町幌倉沼	平成25年度をピークに減少傾向 走行跡の確認は比較的多い	•	増減に変動があり、平成29年 度にこれまでで最大となる 0.1 台/日を記録
美瑛町俵真布	• 平成23、27年度の確認台数 は比較的多いが、その多くは 地元猟友会関係者のもの	•	 平成27年度にこれまでで最大となる 0.09 台/日を記録した後、平成28、29年度は撮影記録なし
富良野市ベベルイ原始ヶ原	これまで活動日に確認された 実績はなく、走行跡の確認も 少ない	進入地点は特定できないが、 経歳鶴、大麓山付近に走行 跡の確認あり	_
南富良野町奥落合	• これまで活動日に確認された 実績はないが、走行跡は確認 されている		_
南富良野町北落合	平成25年度をピークに減少 傾向		-
南富良野町東幾寅	平成28年度以降、増加傾向 経歳鶴、大麓山方面への軌 跡が確認されている		増加傾向にあり、平成29年度 にこれまでで最大となる 0.49 台/日を記録
新得町サホロダム(北新内線)	平成25年度に急増、その後減少傾向他の乗入れ地点と比較して、確認台数は多い	• 走行中、走行跡とも確認され た実績はない	増加傾向にあり、平成29年度 にこれまでで最大となる 0.53 台/日を記録。監視カメラ設置 地点の中で最も高い数値
上士幌町シンノスケ迂回林道		• 周辺に走行跡の確認あり	• 平成28年度以降は減少傾向、平成29年度は撮影記録なし
全般	• 全般的に確認台数が減少傾向にある中で、東幾寅のみ増加傾向	• 乗入れ規制区域内へのスノー モビル乗入れは多くないことが 示唆される	3月の撮影記録が多い日曜日を中心に週末の撮影 記録が多い近年は、新得町北新内線、南 富良野町東幾寅の撮影記録 の数値が他の地点と比べて突 出している



2. 大雪山国立公園及びその周辺地域におけるスノーモビルの監視活動の評価

(1) 乗入れ実態の経年変化

- スノーモビル監視活動業務及び監視カメラの撮影結果で確認されたスノーモビルの乗入れは、 平成 26 年度以降は減少傾向にあると考えられる。
- 監視飛行業務の結果では規制区域内への乗入れが多く行われてはいないことが示唆されるものの、特に東大雪地域を中心として乗入れの実態が把握できない状況にある(監視活動実施地点から乗入れ規制区域までの距離が極めて遠く、スノーモビルが規制区域に到達しているかについて確認する手段が、自然保護官事務所にはない)。
- また、一部地域においてスノーモビルの乗入れ規制区域へ至ろうとする事例が依然としてある。

(2) 監視活動の効果

- これまでのスノーモビル監視活動は、乗入れ規制区域へのスノーモビル侵入防止対策としては、 一定の効果はあったものと考えられる。
- また、平成7年度の乗入れ規制地域の指定以降、関係機関において乗入れ規制区域が指定されていることについての理解が深まり、規制遵守の周知に関する連携体制が構築された(乗入れ規制調整会議の実施、乗入れ規制合同パトロールの実施等)。
- ◆ さらに、スノーモビル利用者に対する乗入れ規制区域に関する理解が広まった。
- 一方、乗入れ規制区域(高山帯であるため景色が非常に良好で、地形の起伏に富む)でスノー モビルを利用したいという利用者が、未だに一定数存在すると推測される。

3. 今後の対応方針

(1) 今後の抑止に向けた有効な方針案

- 乗入れ規制地域への侵入実態が把握しにくいことも踏まえ、違反行為の発見よりも、普及啓発による乗入れ未然防止に重点を置く。併せて、乗入れ情報の把握及び普及啓発は費用対効果の高い方法により行う。
- そのために、スノーモビル乗入れ規制調整会議を継続し、乗入れ防止のための関係機関の協力 体制を維持する。また、乗入れの規制に関する現地での普及啓発を継続し、特に、規制地域へ の乗入れの懸念が高い地域で重点的に行う。

(2) 具体的な取組

- ①乗入れ規制調整会議、乗入れ規制合同パトロール(上川2箇所1回、東川1箇所1回、上士幌1箇 所1回程度)の開催による情報共有、連携体制の維持。
- ②乗入れが想定される箇所における看板の設置、カメラの設置。
- ③職員実行及びパークボランティアによる抜き打ちパトロールの実施(上川2箇所1回、東川1箇所1回、上士幌1箇所1回程度。この他、監視カメラのメンテナンスと併せて乗入れ状況を確認)。 ※グリーンワーカー事業による請負(3事務所、4契約、合計150万円/年)からの変更・効率化。
- ④インターネットパトロール (SNS などの検索による情報把握) の実施。 ※新規

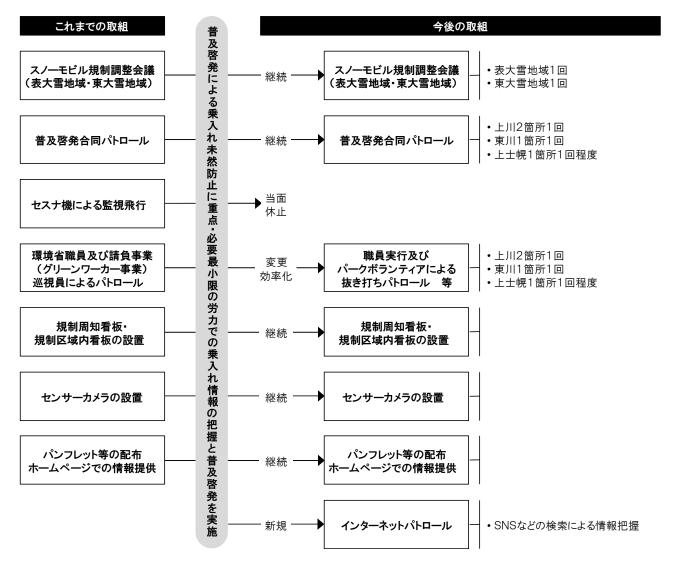


図 今後の抑止に向けた方針と具体的な取組案

参考1 スノーモビル監視活動1日あたりのスノーモビル及び牽引車の確認台数

各年度について、活動日 1 日あたりに確認したスノーモビル台数(全確認台数、【規制区域内に未達】除く、の 2 区分)及び牽引車台数を明らかにし、その変化を分析した。

年度	上川北男	川町	旭/ ペー	II市 パン	東川幌倉		美現		富良ベベルイ		南富田奥河		南富原北流		南富島東級		新得 サホロ	
		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数
平成21年度	0.000	4	0.667	6	0.158	19	0.071	14		0		0		0		0	0.000	9
平成22年度	3.250	4	2.400	5	0.167	6	0.000	6	0.000	5	0.000	5	0.000	5		0	0.000	9
平成23年度	2.250	4	1.800	5	0.333	6	2.667	6	0.000	7	0.000	6	0.000	6		0	0.000	9
平成24年度	2.000	5	0.667	6	0.000	7	0.000	7	0.000	9	0.000	5	0.000	6		0	0.286	7
平成25年度	2.889	9	0.000	4	1.143	7	0.000	7	0.000	7	0.000	3	1.600	5	0.000	4	4.571	7
平成26年度	2.125	8	1.714	7	0.143	7	0.857	7		0	0.000	9	0.000	9	0.000	9	2.333	6
平成27年度	1.429	7	0.733	15	0.500	8	2.125	8	0.000	6		0	0.000	8	0.000	2	3.375	8
平成28年度	1.182	11	0.091	11	0.000	9	0.000	9	0.000	7		0	0.000	8	2.000	8	2.333	6
平成29年度	0.000	4	0.000	10	0.667	9	0.000	9	0.000	8		0	0.500	8	3.375	8	0.500	8

表 活動日1日あたりのスノーモビル確認台数

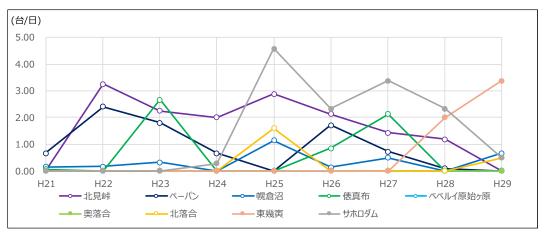


図 活動日1日あたりのスノーモビル確認台数の推移

表 活動日1日あたりのスノーモビル確認台数(【規制区域内に未達】除く)

年度	上川北男		旭/ ペー		東川幌倉		美球 俵頭		富良ベベルイ		南富国奥港		南富原北流		南富原東統		新得 サホ[
		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数
平成21年度	0.000	4	0.500	6	0.158	19	0.071	14		0		0		0		0	0.000	9
平成22年度	3.250	4	2.400	5	0.167	6	0.000	6	0.000	5	0.000	5	0.000	5		0	0.000	9
平成23年度	2.250	4	1.800	5	0.333	6	2.667	6	0.000	7	0.000	6	0.000	6		0	0.000	9
平成24年度	1.000	5	0.667	6	0.000	7	0.000	7	0.000	9	0.000	5	0.000	6		0	0.286	7
平成25年度	2.889	9	0.000	4	1.143	7	0.000	7	0.000	7	0.000	3	1.600	5	0.000	4	4.571	7
平成26年度	0.875	8	1.286	7	0.143	7	0.857	7		0	0.000	9	0.000	9	0.000	9	2.333	6
平成27年度	0.000	7	0.333	15	0.500	8	2.125	8	0.000	6		0	0.000	8	0.000	2	3.375	8
平成28年度	0.000	11	0.000	11	0.000	9	0.000	9	0.000	7		0	0.000	8	2.000	8	2.333	6
平成29年度	0.000	4	0.000	10	0.667	9	0.000	9	0.000	8		0	0.500	8	3.375	8	0.500	8

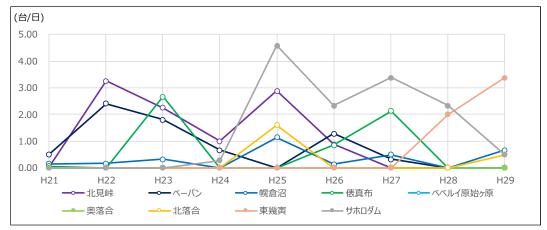


図 活動日1日あたりのスノーモビル確認台数(【規制区域内に未達】除く)の推移

表 活動日1日あたりの牽引車確認台数

年度		川町見峠	旭 <i>/</i> ペー		東川幌倉		美球 俵頭		富良ベベルイ		南富国奥河		南富島北流		南富島東熱		新得 サホロ	导町□ダム
		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数		活動日数
平成21年度	0.000	4	0.667	6	0.158	19	0.071	14		0		0		0		0	1.444	9
平成22年度	3.500	4	2.400	5	0.167	6	0.000	6	0.000	5	0.000	5	0.000	5		0	2.222	9
平成23年度	1.000	4	1.800	5	0.333	6	2.667	6	0.000	7	0.000	6	2.667	6		0	1.778	9
平成24年度	1.800	5	0.333	6	0.143	7	1.000	7	0.000	9	0.000	5	2.333	6		0	1.286	7
平成25年度	2.000	9	0.000	4	1.857	7	2.000	7	0.000	7	0.000	3	1.000	5	0.000	4	4.429	7
平成26年度	1.625	8	1.571	7	0.571	7	4.333	7		0	0.000	9	0.000	9	0.111	9	3.000	6
平成27年度	1.429	7	0.733	15	0.875	8	4.714	8	0.000	6		0	0.000	8	0.000	2	3.250	8
平成28年度	0.727	11	0.091	11	0.000	9	2.778	9	0.000	7		0	0.375	8	2.000	8	2.167	6
平成29年度	0.000	4	0.000	10	0.889	9	1.667	9	0.000	8		0	0.875	8	3.375	8	0.500	8

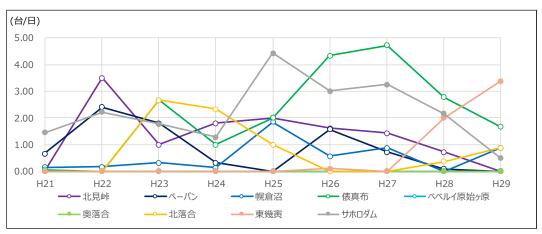
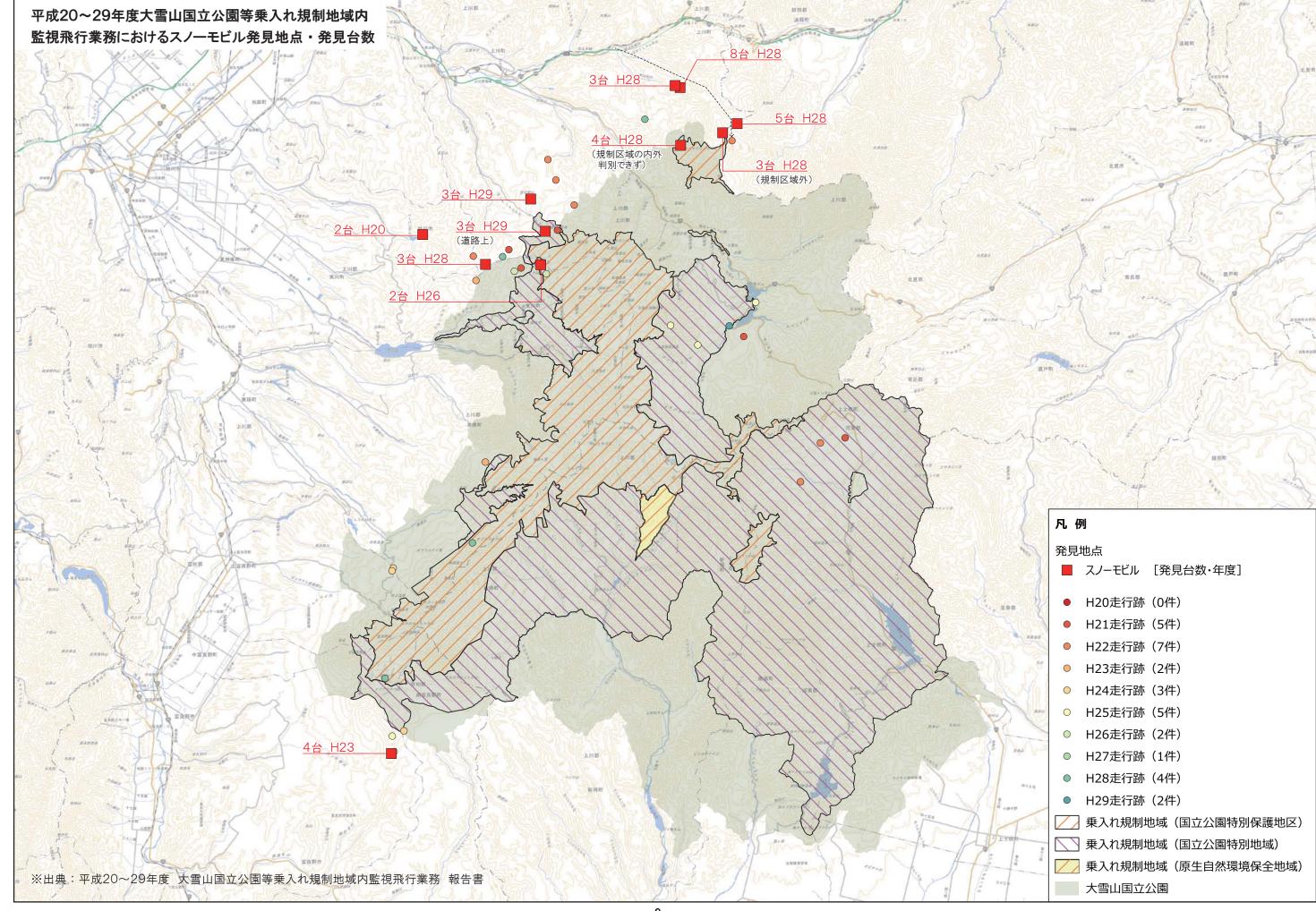


図 活動日1日あたりの牽引車確認台数の推移

活動日1日あたりのスノーモビル確認台数(【規制区域内に未達】除く)の推移をみると、その変化は以下のように整理される。

- 北見峠、幌倉沼、北落合、サホロダムは、平成 25 年度をピークに活動日 1 日あたりの確認台 数は減少傾向にある。
- 奥落合、ベベルイ原始ヶ原は、これまでの活動日におけるスノーモビルの乗入れは確認されていない。
- ペーパン、俵真布は、台数の多いシーズンと少ないシーズンの変動を繰り返しているが、平成 28、29 年度の活動日における乗入れは確認されていない。
- 東幾寅は、他の地点において乗入れが減少あるいは確認されない中、平成 28、29 年度と乗入れが確認されるようになった。



参考3 年度ごとの監視カメラ1日あたりのスノーモビル確認台数

	1 1-		,) I [[[0][C.][0]]	•			<i>></i> /\						15	38//±m									
						1		T120					掩	影結果	T1211 DR	3004-0				1	1		
年度	カメラNo	場所	期間	日数	モビル台数	12月	1月	2月	月別内訳 3月	4月	5月	月	火	水	tcn 唯	田別内訳 金	土	日	祝	牽引車 台数	場所ごと1日 当たり台数	年度ごと1日 あたり台数	備考
	4	L III I III I I I I I I I I I I I I I I	U2C/2/40 U2C/4/2F	75					2	4					4					_	0.00		
-	5	上川町北見峠	H26/2/10~H26/4/25 H26/2/15~H26/4/25	75		\vdash		0	3	4		0		,	0 0) (3	0	0		0.09		
-		上川町北兄峠 旭川市東旭川(ペーパン)		70		\vdash		0	3	6	_	0)	1 0) (0 0	0	0	_	0.13		
-	1		H26/2/26~H26/4/25	25		\vdash		0	5	0	_	0)	1 0) 0	0	4	0				
平成25年度	2	旭川市東旭川(ペーパン)	H26/2/26~H26/4/25	25		\vdash		0	1	0	_	0)	1 0) (0	0	0		0.00		
-	9	美瑛町俵真布	H26/2/20~H26/5/15 H26/2/20~H26/5/16	85		\vdash		0	1	2	0	0)	0 0) 0	0	2	0		0.01		
-	10	南富良野町東幾寅 新得町北新内線入口		86		\vdash		0	0		_	0)	0 0	1 4	2	2		1	0.09		
	10		H26/2/25~H26/5/19	84 450		_		0	22	12	0	0	0)	6 0	1	14	7	U	12		0.076	
	6	上川町高原温泉地区	H27/1/27~H27/5/12	106		_	_	0	0		0	0			0	4	0 0	0		12		0.076	
-	7	上川町高原温泉地区	H27/1/27~H27/5/12	106		0	0	0	0	0	0	0		1	0 0	1 0	0	0	0		0.00		
-	1	旭川市東旭川(ペーパン)	H27/1/27~H27/5/8	100			0	6	7	0	0	0)	0 0) 2	11	0	19			
•	2	旭川市東旭川(ペーパン)	H27/1/27~H27/5/8	102			0	12	11	0	0	0)	1 0	1	6	13		13	0.13		
•	4	上川町北見峠	H27/1/27~H27/6/3	128			0	1	12		0	0		1	1 0	1 1	1 4	7	5	18			
•	5	上川町北見峠	H27/1/27~H27/6/3	128			0	3	2 2	0	0	0		1	4 0	1 0	1	6	0	10	0.09		
平成26年度	9	美瑛町俵真布	H27/2/17~H27/3/28	40		_		0	2	0	0	0	1	1	0 0		1	0		2	0.05		
	8	東川町幌倉沼	H27/2/17~H27/3/20	65		_		0	0	0	_	0)	0 0		0	0	0	(0.00		
 	10	南富良野町東幾寅	H27/2/9~H27/4/11	62				n	6	0	 _	0	-				0	6	1 0	1	0.10		
 	10	新得町北新内線入口	H27/2/19~H27/5/13	84		_	_	1	15			n	7		0 2		1	12	, i	1 -	0.19		
 	11	新得町北新内線山中	H27/2/19~H27/5/13	84			_	4	0	6	n	n	7		0 0)	4	6			0.12		
		Wild along award (., _,	1007			0	27	61	10	n	0	1		5 2	1	19	, i	Ů	43		0.097	
	1	旭川市東旭川(ペーパン)	H27/12/24~H28/4/22	121			10		6	5	_	0	2)	3 2	2 0	5	10		27		0.007	
•	2	旭川市東旭川(ペーパン)	H27/12/24~H28/4/22	121			23		5	5	_	3)	4 4	1 0	5	19			0.33		
	4	上川町北見峠	H28/1/14~H28/4/22	100			10			_	_	0			0 0		10				0.12		
	5	上川町北見峠	H28/1/14~H28/4/22	100		_	2		_	_	_	0	C		0 0		0	2			0.02		
	6	上川町高原温泉地区	H28/1/14~H28/4/22	100		0	0	0	0	0	0	0	C		0 0) 0	0	0	0	(0.00		
	7	上川町高原温泉地区	H28/1/14~H28/4/22	100		0	0	0	0	0	0	0	C		0 0) 0	0	0	0		0.00		
平成27年度	3	旭川市東旭川(ペーパン)	H28/2/22~H28/4/4	43		_	_	0	1	0	_	_	_		_	_	_	1	0	_	0.02		
	10	南富良野町東幾寅	H28/2/15~H28/5/10	86		-	_	0	23	0	0	0	C		2 0) 0	0	18	3	(0.27		
	9	美瑛町俵真布	H28/2/17~H28/3/31	44	4	-	_	3	1	-	_	4	C		0 0) (0	0	0	10	0.09		※3/31~以降のデータは盗難のためなし
	8	東川町幌倉沼	H28/3/14~H28/5/13	61	4	_	_	_	0	4	0	0	C)	0 0	0	4	0	0	(0.07		
	12	上士幌町シンノスケ迂回林道	H28/1/21~H28/5/11	112	20	0	0	0	15	5	0	0	C)	0 0	0	4	16	0	(0.18		
	11	新得町北新内線入口	H28/1/22~H28/5/10	110	19	0	0	0	17	2	0	0	C		0 0) 0	0	19	0	C	0.17		
				1098	149	3	45	12	68	21	0	7	2	2	9 6	0	28	87	10	46	5	0.136	
	1	旭川市東旭川(ペーパン)	H29/1/13~H29/4/26	104		_	2	0	0	0	0	0	C)	1 0) 1	. 0	0	0	2	0.02		
	2	旭川市東旭川(ペーパン)	H29/1/13~H29/4/26	104		_	4	0	0	0	0	0	C)	1 0	0	0	3	0	_	0.04		
	3	旭川市東旭川(ペーパン)	H29/1/13~H29/4/26	104		_	0	0	0	0	0	0	C)	0 0	0	0	0	0	_	0.00		
	4	上川町北見峠	H29/1/13~H29/4/26	104		-	0	2	0	0	0	0	C		0 0	0	2	0	0	1	0.02		
	5	上川町北見峠	H29/1/13~H29/4/26	104		_	0	0	0	0	0	0	C)	0 0	0	0	0	0	(0.00		
l	6	上川町高原温泉地区	H29/1/18~H29/2/7	21		_	0	0	_	-		0	C)	0 0	0	0	0	0	(0.00		
平成28年度		上川町高原温泉地区	H29/1/18~H29/4/26	99		_	0	0	0	0	0	0	C)	0 0	0	0	0	0	C			
-	10	南富良野町東幾寅	H29/2/1~H29/3/27	55		-		20		0		0)	3 0) 0	0	17		(
	8	東川町幌倉沼	H29/2/9~H29/4/21	72		_		1	0	0	0	0	C)	0 0) 0	0	1	0	C	0.01		
-	9	美瑛町俵真布	H29/3/10~H29/4/20	44		-		_	0	0	_	0	C)	0 0) (0	0	0	(0.00		
-	11	新得町北新内線入口	H29/2/21~H29/5/8	76		l		1	17		0	0			0 3	3 0				13			
	12	上士幌町シンノスケ迂回林道	H29/2/22~H29/5/10	77			_	0	2		0	0	0	-	0 0) (0	1		(0.056	
	1	加川士市和川 (~ パン)	H20/12/20 H20/4/22	964			6				0	0	2	1	5 3	1	2	50		16	+	0.056	
]	1	旭川市東旭川(ペーパン) 旭川市東旭川(ペーパン)	H29/12/28~H30/4/23 H29/12/28~H30/4/23	117		0			0	0		0	4	+	1 0) 3	0		16			
	2	旭川市東旭川(ペーパン)	H29/12/28~H30/4/23 H29/12/28~H30/4/23	117		0	0	0	0	0		0		1	0 0	1 0	0	0	0		0.00		
	3 4	ル川市東池川(ベーハン) 上川町北見峠	H29/12/28~H30/4/23 H29/12/28~H30/4/23	117 117		_	0	0	0	_		0		1		1 0	0	0	1 0			\vdash	
-	5	上川町北見峠	H29/12/28~H30/4/23 H29/12/28~H30/4/23	117		"	U	0	Ŭ	0	0	0			0 0	1 0	0	0	·	_	0.00	\vdash	
ŀ	7	上川町高原温泉地区	H29/12/28~H30/4/23 H29/12/28~H30/4/23	117		 		0	0	0	0	0) 0) 0	0	0		0.00		
平成29年度	8	東川町幌倉沼	H30/1/15~H30/3/26	71		 	0		ິ າ			0				1 0	, 0	1	0	 	0.00		
}	10	南富良野町東幾寅	H30/1/17~H30/4/14	71		┢═┋	19	18	0	\vdash	-	0			0 0		8	29	,	14			
 	9	美瑛町俵真布	H30/1/26~H30/3/26	60			19	10	0	-	-	n		ń			n 0		1 0	1-	0.47	\vdash	
 	12	上士幌町シンノスケ迂回林道	H30/2/21~H30/5/10	78				0	0	0		0	-		0 0		0	0	1 0			\vdash	
 	11	新得町北新内線入口	H30/2/22~H30/5/14	81				0	34		·	0		1	0 8	3 0	0	35			+		
		5 (54) 1 5140 XH	,-,	1070			26	Ů			, i		,	1	1 8	0						0.089	
シよいニにも目目とも	to 7 1 1 + 4	Dの 乗1 4 担制区域に到達して	いないことが明らかであるスノーモビ																				

[※]カメラに撮影されていたものの、乗入れ規制区域に到達していないことが明らかであるスノーモビルについては、台数から除外している。

< 月別及び曜日別のスノーモビル台数及び牽引車台数>

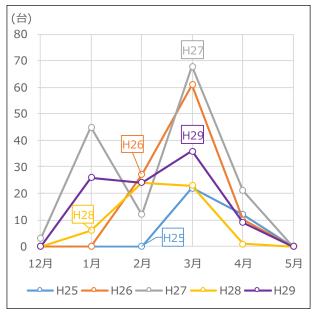


図 月別スノーモビル台数の推移

図 曜日別スノーモビル台数の推移

- 年度や地点によって監視カメラ設置期間が 1~2 ヶ月単位で異なることから、数値を単純に比較することはできない。
- 月別にみると、平成28年度を除き3月に最も多くのスノーモビル乗入れが記録されている。
- 曜日別にみると、乗入れの記録は日曜日に集中し、次いで土曜日・祝日に多い。

<年度ごと計測期間1日あたりのスノーモビル台数及び牽引車台数>

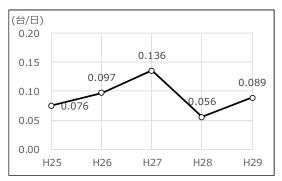


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移(全体)

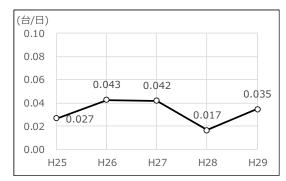


図 計測期間1日あたりの牽引車台数の推移(全体)

<地点別での計測期間1日あたりのスノーモビル台数の推移>

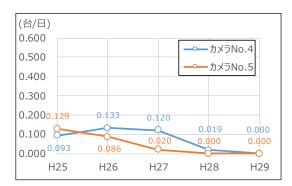


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (上川町北見峠)

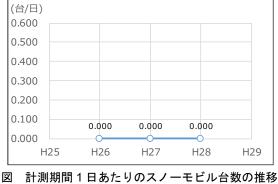


図 計測期間1日あたりのスノーモビル台数の推移 (上川町高原温泉地区)

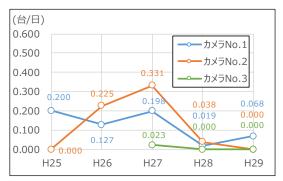


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (東旭川ペーパン)

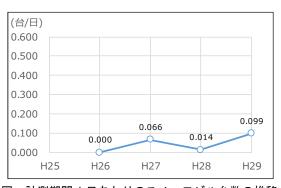


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (東川町幌倉沼)

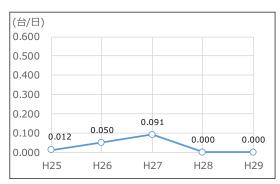


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (美瑛町俵真布)

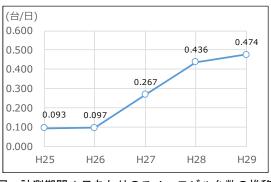


図 計測期間1日あたりのスノーモビル台数の推移 (南富良野町東幾寅)

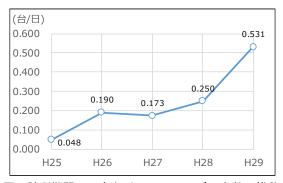


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (新得町北新内線)

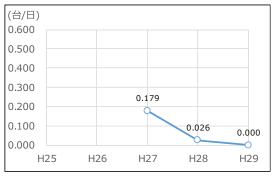


図 計測期間 1 日あたりのスノーモビル台数の推移 (上士幌町シンノスケ迂回林道)

- 年度や地点によって監視カメラ設置期間が 1~2 ヶ月単位で異なることから、数値を単純に比較することはできない。
- 上川町北見峠におけるスノーモビル台数は減少傾向にあるが、周辺の上川町中越地区や浮島湿原からの乗入れが増加している。
- 上川町高原温泉地区では、これまで監視カメラへの撮影記録は一度もない。
- 旭川市ペーパンにおけるスノーモビル台数は、平成 27 年度まで増加した後、平成 28 年度以降 は減少傾向がみられる。
- 南富良野町東幾寅におけるスノーモビル台数は増加傾向がみられる。
- 上士幌町シンノスケ迂回林道におけるスノーモビル台数は減少傾向にあるが、平成 28 年の台 風等による林道被害によるものと考えられる。
- 全体の傾向としては、平成 25 年度は監視カメラの設置のべ日数が 450 日間と少ないため、設置のべ日数が 1000 日間前後である平成 26 年度以降でみると、平成 25 年度から平成 27 年度にかけて計測期間 1 日あたりに撮影されたスノーモビル台数は増加し、平成 27 年度には 0.1 台を超えているが、平成 28、29 年度は 0.1 台を下回っている。

スノーモビル等乗入れ規制の実施結果について(平成30年度シーズン)

1. 自然公園法に基づく規制の対象

指定区域	指定面積	条項
大雪山国立公園特別保護地区	36, 807ha	自然公園法 第21条第3項第10号
大雪山国立公園(特別地域内) 車馬等乗入れ規制地区	96, 211ha	自然公園法 第20条第3項第17号
十勝川源流部原生自然環境保全地域	1, 035ha	自然環境保全法 第17条第1項第15号

2. 各取組の実施結果(平成30年度シーズン実績)

(1) 普及啓発合同パトロールの実施(資料3を参照)

平成31年2月10日(日)

参加者計26名

• 上川町北見峠

参加者11名

・旭川市東旭川 ペーパンダム市道除雪終点 参加者15名

平成31年2月17日(日) 参加者14名

• 東川町幌倉沼

平成31年2月24日(日) 参加者7名

· 南富良野町東幾寅

平成31年3月 3日(日) 参加者計10名

・新得町北新内線(サホロ湖駐車場) ※抜打ち

(2) パトロールの実施

平成31年1月から平成31年4月まで、下記の地域において環境省職員やパークボランティアでパトロールを実施

<上川自然保護官事務所>計8日

上川町北見峠、上川町中越地区、旭川市東旭川(ペーパン)、高原温泉 ゲート

<東川自然保護官事務所>計14日

旭岳登山口、幌倉沼、俵真布、原始ヶ原、南富良野奥落合、南富良野北落合、南富良野東幾寅

<上士幌自然保護官事務所>計14日

サホロダム、シンノスケ迂回林道、パンケニコロベツ林道、東ヌプカウシヌプリ、五の沢駐車場、然別糠平線

(3) 看板の設置

平成31年1月中までに規制周知看板24枚、規制区域内看板2枚を設置

(4) センサーカメラの設置(資料4を参照)

平成31年12月から令和元年5月まで、旭川市東旭川(ペーパン地区)、 上川町北見峠、同高原温泉地区、東川町幌倉沼、美瑛町俵真布、南富良野町 東幾寅、新得町北新内線入口、新得町北新内線 3km 及び上士幌町シンノスケ 迂回林道の計9箇所にセンサーカメラを設置し、スノーモビル乗り入れ状況 を確認した。

(5) パンフレット等の配布

- ○パンフレット「スノーモビル等乗入れ禁止・規制地区図」等を関係機関へ配布。日本スノーモビル安全普及協会を通じて協会加盟店舗に同パンフレットを配布。
- ○富良野市内及び南富良野町内のスノーモビル販売店及びスノーモビルツアー を企画しているスポーツレジャー情報提供サービス事業者に、普及啓発依頼 文及び同パンフレットを配布。

(6) ホームページでの情報提供

大雪山国立公園連絡協議会のホームページにおいてスノーモビル規制に関する情報提供を継続実施。

http://www.daisetsuzan.or.jp/protection/snow/

3. スノーモビルの違法乗入れの確認状況

○平成25年度シーズンは、スノーモビル違法乗入れ摘発事案が平成26年3 月27日に発生(起訴猶予処分)した。

※平成12年の旭岳での違法乗入れ以降14年ぶり。

○平成26年度シーズンにおいては、上川町から東川町に至る沼ノ平地区において平成27年2月21日に監視飛行により規制区域内の乗入れを確認し、地上班に連絡を取ったが乗入れ車両を特定できず摘発まで至らない事案が1件あった。

(参考・詳細)

- ・セスナ機での監視飛行により沼ノ平西斜面の規制区域内に走行痕を確認(12:30頃)。
- ・痕跡をたどり沼ノ平大沼西側に侵入していたスノーモビル2台を発見、近距離撮影を試 み接近したところ、林内に逃走。痕跡からペイパンからの乗入れであることが確認され ている。
- ・地上班に連絡し、地上班が乗入れ箇所と思われるペイパンの駐車帯を確認し、下山して きたスノーモビル車両を確認するが、空撮で確認された車両と同じ型式の車両は確認さ れなかった。

【参考】スノーモビルの乗入れ規制に関する法令(抄)

- 自然公園法(昭和32年6月1日法律第161号)
- ・第20条 第3項

特別地域(特別保護地区を除く。以下この条において同じ。)内においては、次の各号に掲げる行為は、国立公園にあつては**環境大臣の**、国定公園にあつては都道府県知事の許可を受けなければ、してはならない。

ただし、非常災害のために必要な応急措置として行う行為又は第三号に掲げる行為で森林の整備及び保全を図るために行うものは、この限りでない。

一~十六及び十八 省略

十七 道路、広場、田、畑、牧場及び宅地以外の地域のうち環境大臣が指定する 区域内において車馬若しくは動力船を使用し、又は航空機を着陸させること。

·第21条 第3項

特別保護地区内においては、次の各号に掲げる行為は、国立公園にあつては**環境** 大臣の、国定公園にあつては都道府県知事の**許可を受けなければ、してはならない**。 ただし、非常災害のために必要な応急措置として行う行為は、この限りでない。 ー~九及び十一 省略

十 道路及び広場以外の地域内において車馬若しくは動力船を使用し、又は航空機を着陸させること。

・第83条

次の各号のいずれかに該当する者は、6月以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に 処する。

- 一~二及び四~五 省略
- 三 **第 20 条第 3 項、第 21 条第 3 項、**第 22 条第 3 項又は第 23 条第 3 項**の規定**に 違反した者。
- \bigcirc **自然環境保全法**(昭和 47 年 6 月 22 日法律第 85 号)抜粋
- ・第17条

原生自然環境保全地域内においては、次の各号に掲げる**行為をしてはならない**。 ただし、環境大臣が学術研究その他公益上の事由により特に必要と認めて許可し た場合又は非常災害のために必要な応急措置として行う場合は、この限りでない。

一~十四及び十六 省略

十五 車馬若しくは動力船を使用し、又は航空機を着陸させること。

• 第 53 条

次の各号のいずれかに該当する者は、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金に 処する。 一 第十七条第一項の規定に違反した者

二省略

平成30年度大雪山国立公園内におけるスノーモビル等乗入れ

規制普及啓発活動合同パトロール実施結果について

平成31年2月10日(日)

上川町北見峠、旭川市東旭川(ペーパンダム市道除雪終点)

平成31年2月17日(日)

東川町幌倉沼

平成31年3月3日(日)

新得町北新内線(サホロ湖駐車場)

平成31年2月24日(日)※抜き打ちによる合同パトロール

南富良野町東幾寅

計5箇所の協力者数 合計57名(57名)

普及啓発重点地域別人員

1 上川町北見峠

計 11(14)名

参加機関名	人 数	参加機関名	人 数
上川中部森林管理署	2名	パークボランティア	5名
上川総合振興局環境生活課	1名	上川自然保護官事務所	2名
上川町	1名		

2 旭川市東旭川 ペーパン市道除雪終点

計 15(10)名

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
参加機関名	人数	参加機関名	人数
旭川東警察署	1名	旭川山岳会	2名
上川総合振興局南部森林室	1名	パークボランティア	9名
旭川市	1名	上川自然保護官事務所	1名

3 東川町幌倉沼

計 14(21)名

参加機関名	人数	参加機関名	人数
北海道警察旭川方面本部	1名	大雪地区自然公園指導員連絡協議会	1名
旭川東警察署	1名	パークボランティア	8名
上川総合振興局南部森林室	1名	東川自然保護官事務所	2名

4 新得町北新内線入口

計 10 (前年中止) 名

参加機関名	人 数	参加機関名	人 数
新得警察署	1名	十勝山岳連盟	1名
十勝西部森林管理署東大雪支署	1名	パークボランティア	3名
新得町	1名	上川自然保護官事務所	2名
日本スノーモビル全普及協会北海道支部	1名		

5 南富良野町東幾寅 ※抜き打ちによる合同パトロール

計 7(12)名

参加機関名	人 数	参加機関名	人 数
富良野警察署	1名	パークボランティア	4名
		東川自然保護官事務所	2名

※()は平成29年度の実績

大雪山国立公園平成30年度監視カメラによるスノーモビル利用実態調査結果

上川自然保護官事務所 東川自然保護官事務所 上士幌自然保護官事務所

1. 目的

○大雪山国立公園の乗入れ規制区域にスノーモビルが乗入れようとする場合、その起点になると考えられる地点において、監視カメラにより乗入れの実態や傾向を把握するもの。

2. 監視カメラの設置

(1) 設置場所

○次のとおり、9箇所11台のカメラを設置。位置は図1のとおり。監視カメラは、道路、林道沿いの樹木の幹に監視カメラを括り付けて設置する。

①カメラ NO. 1, 2, 3: 旭川市東旭川 (ペーパン)

②カメラ NO. 4,5 : 上川町北見峠

③カメラ NO.6 :上川町高原温泉地区

④カメラ NO.7 : 東川町幌倉沼

⑤カメラ NO.8 : 美瑛町字俵真布

⑥カメラ NO.9 : 南富良野町東幾寅

⑦カメラ NO. 10 : 新得町北新内線入口

⑧カメラ NO.11 : 新得町北新内線 3km

⑨カメラ NO. 12 : 上士幌町シンノスケ迂回林道

(2) 設置期間

〇乗り入れが頻繁に行われる 2 月及び 3 月を含む、12 月又は 1 月~ 4 月又は 5 月の期間。詳細は表 1 のとおり。

(3) 撮影方法

○動くものに反応する自動撮影式カメラによる。夜間撮影が可能。

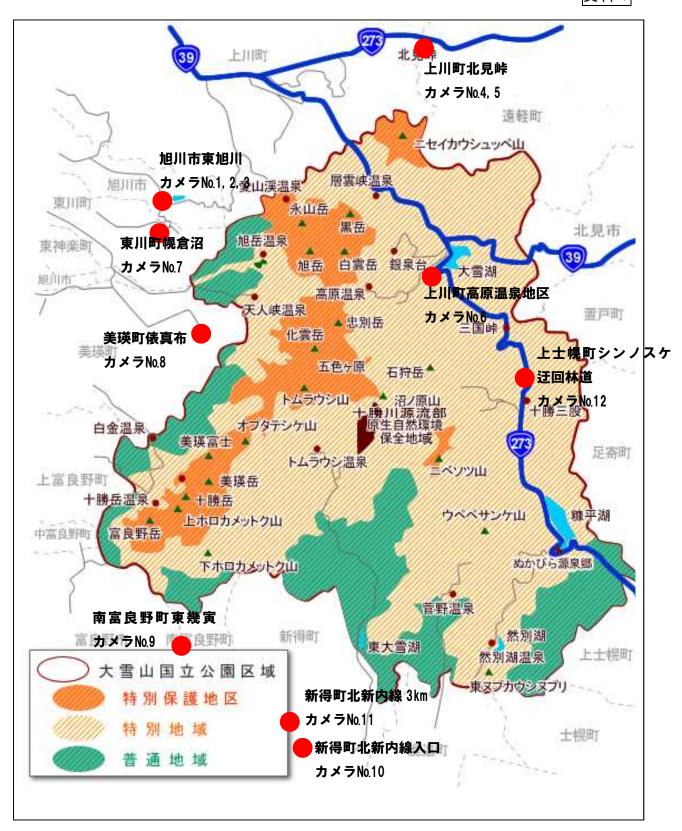


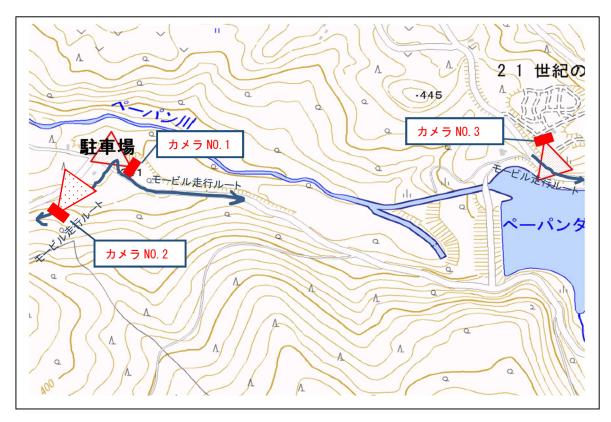
図1. 平成30年度監視カメラ設置位置

表 1. 平成 30 年度監視カメラ設置状況

カメ ラ No	場所	期間	日数	備考 (欠測期間等)	担当 自然保護官事務所
1	旭川市東旭川 (ペーパン)	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	1月 18 日〜2月 10 日まで記録なし。	上川
2	旭川市東旭川 (ペーパン)	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	1月 18 日~2月 10 日まで記録なし。	上川
3	旭川市東旭川 (ペーパン)	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	1月 18 日~2月 10日まで記録なし。	上川
4	上川町北見峠	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	欠測期間なし。	上川
5	上川町北見峠	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	欠測期間なし。	上川
6	上川町高原温泉地区	平成31 年1月18 日(木)~ 令和元年5月8日(火)	111	欠測期間なし。	上川
7	東川町幌倉沼	平成 31 年 1 月 30 日(水)~ 平成 31 年 4 月 16 日(火)		欠測期間なし。	東川
8	美瑛町字俵真布	平成 31 年 2 月 1 日(金)~ 平成 31 年 4 月 16 日(火)	66	3/16~3/26 までイ タズラにより欠測。	東川
9	南富良野町東幾寅	平成 31 年 1 月 25 日(金)~ 平成 31 年 4 月 15 日(月)	80	欠測期間なし。	東川
10	新得町北新内線入口	平成 30 年 12 月 3 日(月)~ 令和元年 5 月 15 日(水)	164	欠測期間なし。	上士幌
11	新得町道北新内線 3km	平成 30 年 12 月 3 日(月)~ 平成 31 年 3 月 20 日(水)	108	欠測期間なし。	上士幌
12	上士幌町シンノスケ迂 回林道	平成 31 年 3 月 20 日(水)~ 平成 31 年 4 月 2 日(火)	14	欠測期間なし。	上士幌

3. 調査結果

- (1) 旭川市東旭川 (ペーパン) カメラ NO.1,2,3
 - 1) 設置状況



2-1) 撮影結果 (No.1 駐車帯、No.2 走行路)

*監視カメラで撮影された写真番号は記録表の番号と合わせている。

【No. 1:駐車帯】モビルが撮影された日 〇撮影記録なし

【No. 2:走行路】モビルが撮影された日

	日にち	モビル	牽引車	撮影	時間	備考
		台数	台数	枚数		
1	2月20日(水)	1	0	3	11:00~14:00	1名で約3時間ほど乗り入れ。
2	3月24日(日)	6	0	9	9:00~14:00	複数名で短距離を往復か。カメラに 写っていたのは3台であるが、職員 によるパトロールで6台いたことを 確認しているため、6台と計上。

2-1) 撮影された写真 (No.1 駐車帯、No.2 走行路)

【No. 2:走行路】



1. レジャー目的と思われる。行き先不明



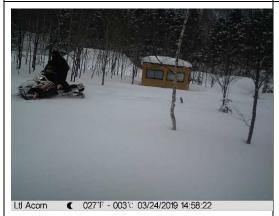
1. 同一のモービル。約3時間後戻る



2. (1)レジャー目的と思われる。



2. (1) と同一の車体と思われる。



2. (1) と同一の車体と思われる



2. 2人乗りであることから、近距離での レジャー目的かと思われる。

3-1) 撮影結果 (No.3 対岸)

【No.3:対岸】モビルが撮影された日

〇レジャー目的のスノーモービルは撮影されなかった。

	日にち	モビル 台数	牽引車 台数	撮影 枚数	時間	備考
1	1月28日(月)	2	0	3	10:25	
2	2月1日(金) 2月3日(日) 2月9日(土) 2月21日(木) 2月26日(火)	6	0	8	9:13~14:27 *最も早い時間 2/1(金)9:13 *最も遅い時間 2/21(木)14:27	すべて施 設作業員

3-2) 撮影された写真 (No.3対岸)

【No. 3:対岸】



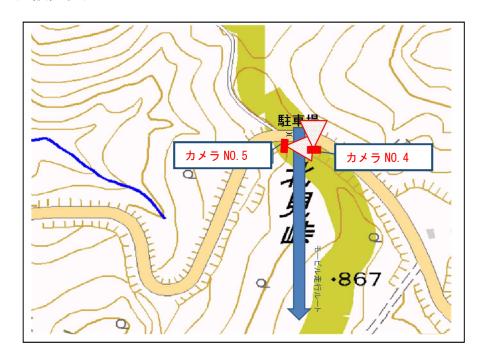
1. 撮影されたのはすべて作業員だった。 1日1~2台のノービルが確認された。



1.写真に写っていたほとんどが 9 時頃 \sim 14 時頃で $1\sim3$ 枚撮影されていた

(2) 上川町北見峠 カメラ NO. 4, 5

1)設置状況



2) 撮影結果

【No. 4 駐車帯】モビルが撮影された日

	日にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考
1	2月3日(日)	3	3	1	16:04	
2	2月26日(火)	2	2	4	13:57~14:10	
3	3月29日(金)	3	3	10	10:39~14:04	

3) 撮影された写真

【No. 4:駐車帯】



1.モビルを牽引する車両3台を確認。 北見方面へ向かったと思われる



2. モビルが戻ってきて、牽引車に乗せられている。

1台は積み込む前。



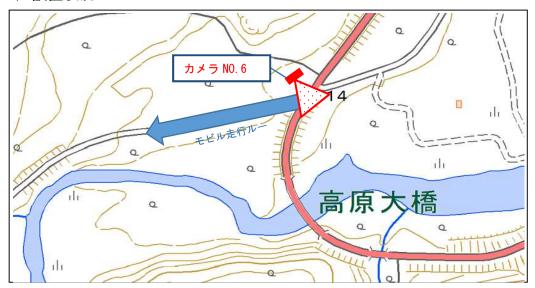
3.3台のモビル、牽引車が確認した 走行路で撮影記録は残されていな いが、牽引車が長い時間駐車してお り チトカニウシ方面に入った可 能性有り

※モビルを乗せた牽引車が北見方面へ通過していった例も有り。 (台数には含めていない)

【No. 5 走行路】モビルが撮影された日 ○撮影記録無し。

(3) 上川町高原温泉地区 カメラ NO.6

1)設置状況



2) 撮影結果

【No.6: 走行路】モビルが撮影された日

	目にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考
1	1月28日(月)	4	0	7	9:12~16:56	撮影されたモビ
	1月29日(火)				*最も早い1/30(水)9:12	ルはすべて作業
	1月30日(水)				最も遅い 1/30(水) 16:56	員。
2	2月7日(木)	3	0	5	10:44~14:09	
	2月20日(水)				*最も早い 2/20(水) 10:44	
					最も遅い 2/7(木) 14:09	
3	3月7日(木)	1	0	4	10:10~10:51	

3) 撮影された写真





撮影されたモビルは すべて作業員。 9時頃から日没まで 1日数回往復してい るようだった。

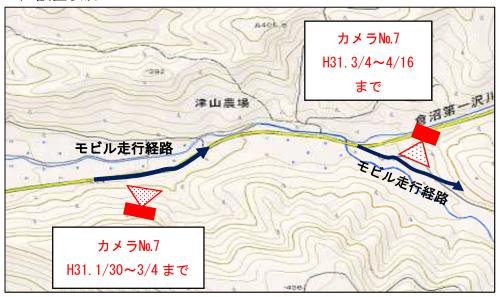




28

(4) 東川町幌倉沼 カメラ NO.7

1)設置状況



2) 撮影結果

モビルが撮影された日

	日にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考
					9:06~16:01、	
1	2月3日(日)	8	0	630	10:24~15:26、	
					12:47~16:01	
2	2月10日(日)	4	1	42	9:10~14:02	
3	2月11日(祝・月)	3	1	231	9:52~13:48	
4	2月16日(土)	1	0	2	10:59~11:00	
5	2月17日(日)	3	2	322	9:10~0ut 不明	
6	2月23日(土)	1	2	812	7:38~14:32	
O					13:42~14:37	
7	2月28日(木)	3	1	343	10:25~0ut 不明	
8	3月9日(土)	1	1	2	11:39~13:15	
					9:43~14:18、	
9	3月10日(日)	12	-	45	10:25~0ut 不明	
					10:58~14:19	
					9:01~14:05、	
10	3月13日(水)	6	-	37	9:53~14:05、	
					9:59~14:06	
11	3月17日(日)	2	_	11	10:10~11:36	

3) 撮影された写真



1:2月3日(日)9:06 レジャー風。行き先不明。



2:2月10日(日)9:10 レジャー風。行き先不明。



3:2月11日(祝・月)9:53 レジャー風。行き先不明。



4:2月16日(土)10:59 作業員風。すぐに折り返して来た様子。



5:2月17日(日)9:40 レジャー風。行き先不明。Out 不明。



6:2月23日(土)7:38 レジャー風。行き先不明。



7:2月28日(木)10:25 レジャー風。行き先不明。Out 不明。 6と同一グループ。



8:3月9日(土)11:39 行き先不明。



9:3月10日(日)9:43 レジャー風。カメラに気付き、指を差している。6,7と同一グループ。行き先不明。



10:3月13日(水)9:59 レジャー風。行き先不明。6,7,9と同 ーグループ。

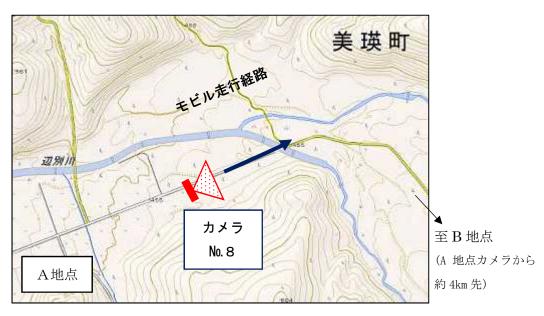


ハンター。行き先不明。Out~11:36。

(5) 美瑛町字俵真布 カメラ NO.8

1) 設置状況

A地点平成31年2月1日(金)~3月4日(月)まで※除雪が道道の奥までされたため3月4日(月)以降はB地点に移設。



B地点 平成 31 年 3 月 4 日(月)~4 月 16 日(火)まで



2)撮影結果

モビルが撮影された日

	日にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考
1	2月3日(日)	7	_	39	9:23~12:47	
2	2月10日(日)	14	-	36	9:16~12:59	
3	2月17日(日)	13	I	42	9:31~14:27	
4	3月3日(日)	4	_	22	9:25~11:47	
5	3月7日(木)	1	_	4	8:27~0ut 不明	

3)撮影された写真



1:2月3日(日)9:23 ハンター集団。行き先不明。



2:2月10日(日)9:16 ハンター集団。行き先不明。1と同一グル



3:2月17日(日)9:31 ハンター集団。行き先不明。1,2と同一 グループ。13:42 に戻ってきたが、また 14:27 に再入山し、15:08 に Out となった。



4:3月3日(日)9:25 ハンター集団。1~3と同一グループ。左 股林道方面へ向かっていった。Out 不明。



ビルの荷台にスキーを搭載している。

4) その他



3月16日(土)8:14

4 人組のバックカントリースキーヤーが入 山。カメラに気付いている様子。



3月16日(土)16:25

カメラの角度がゆっくり変わっていく様子が9枚記録されている。カメラはワイヤーや結束バンドで固定しているため、自然現象でカメラの角度が変わるのは考えられにくい。おそらく、朝に入山したバックカントリースキーグループがいたずらして、下山時にカメラの向きを変え、道路を撮影出来ないようにしたと考えられる。

カメラ本体には鍵をかけていたので盗難はされずに済んだ。

(6) 南富良野町東幾寅 カメラ NO.9

1) 設置状況



2) 撮影結果

【NO.9】モビルが撮影された日

L	り』してアルカゴ取引し	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
	日にち	モビル	牽引車	撮影	時間	備考
		台数	台数	枚数	1441日]	1)用 与
1	2月2日(土)	6	_	7	9:50~15:43	
2	2月3日(日)	4	_	4	8:49~13:54	
3		C		97	9:09~10:39	
3	2月5日(火)	6	_	27	11:15~16:14	
4	2月10日(日)	7	_	14	9:59~16:12	
5	2月11日(祝・月)	6	_	10	9:36~16:06	
C		2		4	10:31~13:35	
6	2月20日(水)		_	4	13:14~13:59	
7	2月24日(日)	4	_	18	9:49~13:50	
8	2月27日(水)	7	_	29	9:37~15:40	
					9:33~16:04	
9	3月3日(日)	19	_	58	9:53~15:45	
					10:30~14:09	
10	3月5日(火)	1	_	2	10:20~15:22	
11	3月10日(日)	7	-	28	9:40~14:48	
12	3月16日(土)	2	-		11:27~0ut 不明	
1.0	0 8 17 8 (8)	C		1.1	8:21~0ut 不明	
13	3月17日(日)	6	_	11	9:45~16:05	

3) 撮影された写真

【NO.9 東幾寅】



1:2月2日(土)9:50 レジャー風。行き先不明。



2:2月3日(日)8:50 レジャー風。行き先不明。



3:2月5日(火)9:09 レジャー風。1と同一グループ。はじめは5台で入山したが、10:39に戻ってきて、6台になり11:15に再入山。そのうち1台は別のモビルに乗り換えて入山している。



4:2月10日(日)9:58 レジャー風。行き先不明。



5:2月11日(祝・月)9:36 レジャー風。行き先不明。4と同一グル ープ。



6:2月20日(水)10:31 作業員風。行き先不明。



7:2月24日(日)9:49 レジャー風。行き先不明。



8:2月27日(水)9:37 レジャー風。行き先不明。1,3と同一グ ループ。



9:3月3日(日)9:53 レジャー風。1,3,8と同一グループ12 人。このグループとは別に、9:33に5台、 10:30に2台入山。



10:3月5日(火)10:20 作業員風。行き先不明。



11:3月10日(日)9:40 レジャー風。7と同一グループ。行き先 不明。



12:3月16日(土)11:27 レジャー風。行き先不明。



13:3月17日(日)9:45 レジャー風。4と同一グループ。行き先不明。

(7) 新得町北新内線入口 カメラ NO.10

1) 設置状況



2) 撮影結果

モビルが撮影された日

_	ここうとの「取ぶっこう」								
	日にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考			
1	12月9日(日)	12	10	13	09:06~15:54				
2	12月16日(日)	7	6	9	08:31~17:04				
3	12月23日(日)	7	6	10	08:27~17:46				
4	12月24日(月)	3	2	3	08:03~16:17				
5	12月27日(木)	2	2	4	09:12~14:28				
6	12月29日(土)	9	8	15	09:12~16:28				
7	1月2日(水)	15	13	22	09:11~17:08				
8	1月6日(日)	3	3	4	09:33~14:28				
9	1月8日(火)	3	2	3	08:15~11:20				
10	1月9日(水)	6	6	7	09:52~17:17				
11	1月12日(土)	2	2	4	08:07~17:10				
12	1月21日(月)	1	1	1	15:22				
13	1月24日(木)	2		3	09:21~10:00	森林管理署			
14	1月26日(土)	2	1	2	08:22~17:52				
15	1月27日(日)	12	12	21	08:26~17:00				
16	2月2日(土)	3	3	5	08:18~17:18				
17	2月27日(水)	2		4	09:15~11:10	森林管理署			
18	3月10日(日)	7	6	11	09:02~17:42				

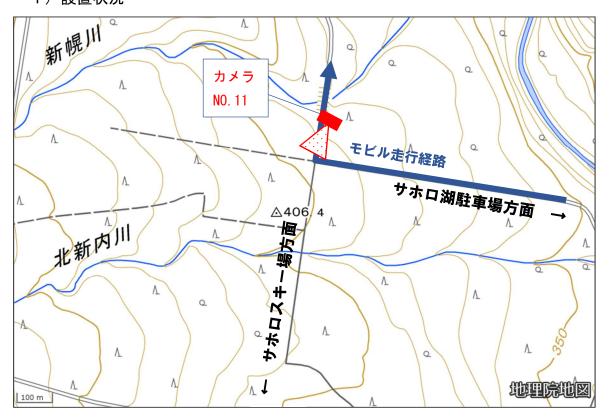
19	3月17日(日)	5	5	9	08:57~18:11	
20	3月24日(日)	3	3	5	08:59~16:21	
21	3月31日(日)	3	3	5	08:50~18:05	

3) 撮影された写真



(8) 新得町北新内線 3km カメラ NO.11

1) 設置状況



2) 撮影結果

モビルが撮影された日

	ロルス・コロス・ナ		本コ士 小牧	+E E/.+/-*/-	n+: 88	/#: #z.
	日にち	モビル台数	牽引車台数	撮影枚数	時間	備考
1	12月9日(日)	8		10	09:50~15:32	
2	12月16日(日)	7		10	09:39~16:43	
3	12月23日(日)	19	6	20	09:03~17:37	
4	12月24日(月)	3		3	15:33~15:33	
5	12月27日(木)	1		1	13:56	
6	12月29日(土)	10		12	09:59~16:09	
7	1月2日(水)	13		15	09:46~16:42	
8	1月6日(日)	3		4	09:58~14:02	
9	1月9日(水)	5		5	10:17~16:43	
10	1月12日(土)	3		4	08:45~16:37	
11	1月21日(月)	2		4	10:37~12:13	
12	1月24日(木)	2		3	09:24~09:54	森林管理署
13	1月26日(土)	2		2	16:37~16:40	
14	2月27日(水)	2		2	11:02~11:02	森林管理署
15	3月10日(日)	6	5	7	09:06~17:32	
16	3月17日(日)	5	5	7	09:00~18:02	

3) 撮影された写真



(9) 上士幌町シンノスケ迂回林道 カメラ NO. 12

1) 設置状況



- 2) 撮影結果
- 〇撮影記録無し。
- 3) 撮影された写真
- 〇撮影記録無し。

4. 平成30年度のまとめと考察

(1) 全般的な傾向

- ○平成30年度の撮影結果をとりまとめると、表2のとおり。
- \bigcirc スノーモビルが撮影された時期は、2月3月に多かった(208台、作業員を覗く)。
- ○上川地区は乗入れの記録の減少傾向が続いているが、東川管内、上士幌管内で は減少傾向は見られない。
 - また、2月と3月には南富良野町東幾寅で撮影された台数が多く、12月と1月には、新得町北新内線で撮影された台数が多い。
- ○スノーモビルが撮影された曜日は、日曜日が最も多い(223 台)。土曜日や祝日 は、作業員の林道利用を含めると平日と同程度かやや多い程度。

(2) 各地区の概況

1)上川地区

- ○旭川市東旭川 (ペーパン) では、レジャーによる乗入れが確認されたが、乗入れが増えている確証は得られなかった。
- ○国立公園内の乗り入れ規制区域は知っているモビラーもいて、巡視や規制区域 に関する普及啓発の一定の成果は得られていると感じる。

2) 東川地区

- ○幌倉沼はレジャー風が 41 台、ハンターが 2 台、農作業員風の乗り入れが 1 台 記録された。昨年度はレジャー目的の乗り入れが 10 台だったのに対し、4 倍に乗り入れが増加している。服装やモビルを見ると、昨年までは幌倉沼には来ていなかったグループで、今年写っていたグループは少なくとも今年 4 回幌倉沼に来ている。大型トラックに複数台のモビルを積載し、トラック運転手以外は一般乗用車で各自駐車帯まで来ている。ベテランモビラーだと、大型車を所有し、自ら牽引してくることが考えられるため、比較的歴の浅いモビラーと推測する。
- ○俵真布は39台記録されているうち、9割が狩猟目的で、1割がバックカントリースキーヤーの乗り入れだった。ハンターは入山後、3時間程度で下山していることから、規制区域には達していないと思われる。残念ながら、バックカントリースキーヤーがカメラの角度を変え、道路を写せなくするイタズラをしたと思われる記録が残っていた。
- ○東幾寅での記録は75台がレジャー風で、2台が農作業風の乗り入れだった。 昨年、レジャー目的は37台だったのに対し、今年は乗り入れが約2倍に増加 している。週末には同一グループの乗入れを複数回記録しているが、走行範 囲は不明。3月3日(日)には3グループ、計19台が時間差で入山している。

3)上士幌地区

○新得町北新内線においては、サホロスキー場から乗入れの目撃情報が寄せられたため、サホロ湖駐車場から3km 地点を追加し12月初めから設置した。車

- 載、牽引車両94両が乗り入れた。サホロ湖のワカサギ遊漁期間に関わらず乗入れがあった。町有林の施業に関連しシーズンを通じて除雪が行われたためと考えられる。12月23日にサホロスキー場からの乗入れと考えられる差違が認められた。
- ○上士幌町シンノスケ迂回林道については、3月下旬に2週にわたりキャタピラ 痕を確認した。監視カメラを移設したが、その後の乗入れはなかった。

(3) 今後の対処

- ○上川管内においては、北見峠地区及びペーパン地区の巡視、カメラによる監視 に加え、乗り入れの可能性があるペーパン地区ダム北側、上川町旭ヶ丘に新たに カメラを設置し、引き続き監視を続ける。
 - 昨年レジャー目的の乗り入れが無かった高原温泉のカメラ設置を取りやめ、巡視 により今後の動向を注視していく。
- ○東川町幌倉沼は年々、カメラでの撮影記録が増えており、グリーンワーカー事業によるパトロールがなくなったためか、今年は過去最多となった。レジャー風の乗り入れで、規制区域に達することが出来る走行時間の乗り入れもあるため、今後もパトロールによる注意喚起と、カメラの台数を増やし、乗り入れ状況の把握を強化し、監視は継続する。
- ○美瑛町俵真布は狩猟目的の乗り入れが殆どであるが、過去に扇沼山まで乗り入れ をしている記録があるため監視体制は今後も継続して監視が必要である。また、 過去にカメラが盗難に遭ったり、今年カメラの角度が変えられる等のイタズラが 多い場所であるため、カメラへの防犯対策も強化する。
- ○東幾寅は毎週末、入山記録が残っており、今年最多数を記録した。入山している モビラーも同一グループであることが多いため、地形を熟知し、規制区域である 大麓山・下ホロカメットク方面に乗り入れも難しくないと思われる。今後も乗入 れのカメラと職員のパトロールによる乗り入れ把握と監視が必要である。
- ○上士幌管内においては、新得町北新内線においてカメラによる監視を継続する。 シンノスケ迂回林道では、昨シーズンに僅かながら乗り入れがあったことからカ メラによる監視を再開し、再び多数の乗り入れがないか動向を注視していく。
- ○北新内線では、公園区域内まで到達しているのか、道路外の走行が行われているのか等、実態が不明な点が多いことから、走行跡の追跡等による実態の把握が必要であるとしたが、公園区域まで 20km を超える距離の長さから実施できていない。

表 2. 平成 30 年度監視カメラ撮影結果

											撮影	結果							
カメラ	場所	期間	日数 モビル 月別内訳							ŧĽ	モビル 曜日別内訳					牽引車			
No	* 9 91711	約1月	口奴	台数	12	1月	2月	3月	4月	5月	月	火	水	木	金	±	日	祝	台数
1	旭川市東旭川(ペーパン)駐車帯	1/18~5/8	111	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	旭川市東旭川(ペーパン)走行路	1/18~5/8	111	7	0	0	1	6	0	-	0	0	1	0	0	0	6	0	0
3	旭川市東旭川(ペーパン)対岸	1/18~5/8	111	*8	0	*2	*6	0	0	-	*2	*1	0	*1	*2	*1	*1	0	0
4	上川町北見峠	1/18~5/8	111	8	0	0	5	3	0	-	0	2	0	0	3	0	3	0	8
5	上川町北見峠	1/18~5/8	111	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	上川町高原温泉地区	1/18~5/8	111	*8	0	*4	*3	*1	0	-	*1	*1	*3	*3	0	0	0	0	0
7	東川町幌倉沼	1/30~4/16	77	43	ı	0	22	21	0	-	0	0	6	3	0	2	29	3	7
				*1			*1									*1			
8	美瑛町字俵真布	2/1~4/16	66	39	ı	-	34	5	0	-	0	0	0	1	0	0	38	0	_
		※3/16~26 まで欠測																	
9	南富良野町東幾寅	1/25~4/15	80	75	-	0	41	34	0	_	0	6	8	0	0	8	47	6	_
				*2			*1	*1				*1	*1						
10	新得町北新内線入口	12/3~5/15	164	109	40	46	5	18	0	0	1	3	8	4	0	7	52	34	94
11	新得町北新内線 3km	12/3~3/20	108	91	48	30	2	11	0	0	2	0	7	3	0	5	48	26	16
12	上士幌町シンノスケ迂回林道	3/20~4/2	14	0	_	_	_	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計					88	76	110	98	0	0	3	11	30	11	3	22	223	69	125
							*11	*2			*3	*3	*4	*4	*2	*2	*1		

[※]月~金曜日のうち祝祭日に該当する日は、「月」~「金」にはカウントせず、「祝」のみにカウントした。

^{※*}印がついている数は作業員と思われるスノーモビル

令和元年度スノーモビル等乗入れ規制看板設置場所及び数量

令和元年12月中旬までに下表の黒字のとおり看板を設置済み

(赤字および括弧は今後設置予定箇所及び予定枚数)

上川自然保護官事務所管内

番号	設 置 場 所	規制周知看板	規制区域内看板	備考
1	高原温泉町道入口	1 枚		
2	天幕沢林道入口	1 枚		
3	銀泉台道道入口	1 枚		
4	アンガス牧場道有林界	1 枚		センサーカメラ
5	愛山渓地区道道ゲート	1 枚		
6	愛山渓地区規制界	1 枚		
7	愛山渓温泉	1 枚		
8	愛山米飯林道 (旭川峠)	1 枚		
9	ペーパン地区・道道終点	1 枚		センサーカメラ
1 0	ペーパン地区・二十一世紀の森	1 枚		
1 1	ペーパン地区・温泉先	1 枚		
1 2	古川砂金越林道入口(日東)	1 枚		
1 3	古川砂金越林道入口(中越)	1 枚		
1 4	北見峠	1 枚		センサーカメラ
1 5	中越駐車帯	1 枚		
	計	12枚	0 枚	

東川自然保護官事務所管内

	水川口が		3 77 1711	/I E l' I							
番号	設	置	場	所	規制周知看板		規制区	域内看板	備		考
1 6	旭岳温泉						1	枚			
1 7	北落合町油	道終点			1	枚					
1 8	東幾寅				1	枚			センサーカ	メラ	
1 9	原始ヶ原で		岐点		1	枚					
2 0	幌倉沼				1	枚			センサーカ	メラ	
2 1	俵真布				1	枚			センサーカ	メラ	
2 2	宇莫別				1	枚			センサーカ	メラ	
		計			5 村	文(4)	1	枚			

上士幌自然保護官事務所管内

番号	設	置	場	所		規制周知	旧看板	規制区	域内看板		備	考
2 3	シンノス	ケ迂回	林道入	. П		1	枚					
2 4	然別糠平	線糠平個	則入口			1	枚					
2 5	5 サホロダム除雪終点					1	枚			センサー	ーカメラ	
2 6	ポントム	ラウシ	林道入	. П		1	枚					
2 7	シートカ	チ林道	入口			1	枚					
2 8	然別峡線	規制区均	或界			1	枚		•			
	計中	ŀ				6	枚	0	枚			

- 注)〇規制周知看板…冬期交通止め地点(道道・町道ゲート付近)、乗入れ規制区域境界、 乗入れ規制区域内等に設置
 - ○規制区域内看板…乗入れ規制区域内に設置

○センサーカメラ…動作物を感知して自動的に撮影を行うカメラの設置予定箇所

【規制周知看板】



【規制区域内看板】



令和元年度大雪山国立公園内におけるスノーモビル等の 乗入れ規制普及啓発活動実施要領(案)

1. 目的

大雪山国立公園の特別保護地区、車馬乗り入れ規制地区並びに十勝川源流部原生 自然環境保全地域では、自然環境や動植物の生息・生育環境に悪影響を与えること から、スノーモビルなどの使用が規制されているが、相変わらず乗入れが報告され ている。

このため、関係機関等と連携した広範な啓発活動を行い、無秩序なスノーモビルなどの乗入れを防止することを目的とする。

2. 普及啓発活動概要

- (1) スノーモビルの乗入れの跡等が見受けられる場所で、関係機関等の協力を得ながら、チラシ配布等を行い、普及啓発活動を実施する。
- (2)乗入れの懸念が特に高い地区を重点地域とする。重点活動日を定め、重点地域において普及啓発活動を実施する。その他必要に応じて、普及啓発活動を実施する(機動的な抜打ちパトロールを含む。)
- (3) 重点地域を中心として、スノーモビル動線上に規制を周知する看板を設置する。また、センサーカメラを設置して利用実態のモニタリングを実施し、普及 啓発活動に活用する。

3. 重点地域

令和元年の重点地域は、次のとおりとする。

- (1) 上川町北見峠
- (2) 旭川市東旭川 (ペーパンダム)
- (3) 東川町幌倉沼
- (4)新得町北新内線入口

4. 重点活動日

次の日を重点活動日とし、合同パトロールを実施する。

- ・令和2年2月9日(日)上川町北見峠、旭川市東旭川(ペーパンダム)
- ・令和2年2月16日(土) 東川町幌倉沼
- · 令和2年3月1日(日)新得町北新内線入口
- ※重点活動日の前後の期間に、自然保護官事務所及び大雪山国立公園パークボランティアで重点地域における普及啓発活動を行う。

パトロールの際の対応について

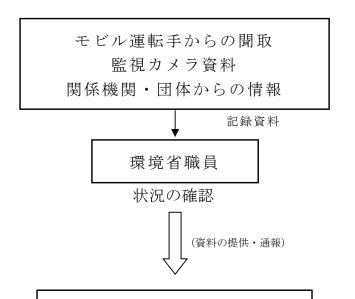
1. 走行跡等を確認した場合の対応

- ○パトロール等によって乗入れ規制区域内での走行又は走行跡を確認した場合 は、車両やルートの確認・特定等情報収集を行う。
- ○悪質な場合は、刑事告発も視野必要に応じて、警察へ連絡する。

2. スノーモビルの運転車と行き会った場合の対応

○環境省職員は、走行の位置、入下山時刻を聞き取って状況確認を行い、必要に 応じて警察へ資料の提供・通報する。

<体制>



旭川東警察署生活安全課 富良野警察署生活安全課 帯広警察署生活安全課 新得警察署生活安全課